

# 説経浄瑠璃（説経節）

「説経浄瑠璃」とは、僧侶が庶民へ仏教の教義を説く「説経」から派生した語り物芸能です。室町時代に「山椒太夫」「苧萱」などの、五説経と呼ばれる物語が作られました。17世紀前半に三味線を伴奏とした民衆の語り物として大坂・江戸で流行し、人形芝居にも用いられていました。18世紀頃に一時は衰退しましたが、寛政期（1789～1801）に再興され、江戸とその近郊農村において流行しました。

初代若松若太夫が明治の末に東京へ進出して名声を博し、伝統邦楽としての地位を確立します。その後、昭和21年（1946）に初代の六男が二代目若松若太夫を襲名しますが、戦後の社会生活の変化に抗えず、説経浄瑠璃は再び衰退しました…。しかし、昭和55年に二代目若松若太夫は復活を遂げ、同57年には東京都の無形文化財に指定されました。平成10年（1998）に小峰孝夫氏が三代目若松若太夫を襲名。文化を引き継いでいます。現在は、この「説経浄瑠璃」を「説経節」と呼ぶのが一般的です。



## 三代目 若松若太夫 Wakamatsu Wakatayu

1964年、所沢市生まれ。  
 國學院大學在学中の1989年、二代目若太夫に入門。  
 初代(1874-1948)、二代(1919-1999)と続く、若松若太夫の三代目を1998年に襲名。2004年には初の独演会を開催し、同時に初代の復刻音源もCDで発売。

### 同日開催！

#### 『散策と説経節で学ぶ 吾野宿歴史探訪ツアー』

演目「吾野観音霊験記」の舞台とされる吾野宿。その周辺に点在する歴史を探訪するツアーです。歴史の空白に秘められた吾野のロマンを一緒に観て・聴いて・感じてみませんか？

独演会費込みの断然お得なツアーです！

集合場所	西武池袋線「吾野駅」9:30集合
参加費	1,500円
定員数	先着35名
持ち物	飲み物、筆記用具など
服装	歩きやすい服装、運動靴

フリガナ		いずれかに○を付けてください
お名前		ツアー参加・独演会のみ
ご住所	〒	
ご連絡先	TEL :	E-mail :

- ご記入頂く個人情報については、吾野宿再生と吾野を語る会協議会のイベント募集に関して、申し込み内容の確認など、イベントの運営に使用させていただきます。
- 記入して頂いた個人情報は、法令に基づく場合など、正当な理由がある場合を除き、第三者に開示提供致しません。
- 記入して頂いた個人情報について、ご本人が開示、訂正又は削除を求められたときには本人の確認後、速やかに応じます。
- 上記の内容に同意頂ける方に限り、申し込み頂けます。

お問い合わせ先：吾野宿再生と吾野を語る会（〒357-0213 埼玉県飯能市坂石町分150-11）

TEL：042-978-1946 / FAX：042-978-1948 / E-mail：contact-comstation@googlegroups.com